

静かな夜と平和な空を返せ

横田・基地被害をなくす会 NEWS/No.57

横田基地公害訴訟原告団 NEWS/No.3

連絡先：〒196-0003 東京都昭島市松原町 4-10-24-100

E-mail：なくす会⇒ yokota_nakusukai@yahoo.co.jp 原告団⇒ yokota9th@yahoo.co.jp

Web サイト <http://yokota-nakusukai.sakura.ne.jp/>

発行：横田・基地被害をなくす会／横田基地公害訴訟原告団

※ NEWS は「横田・基地被害をなくす会」と「横田基地公害訴訟原告団」の合同発行です。

発行日：2023年4月17日

発行者：大沢豊／福本道夫



この NEWS は、横田・基地被害をなくす会と横田基地公害訴訟原告団の合同発行です。

横田・基地被害をなくす会（以下「なくす会」と表記）は、「基地被害をなくすことを目標にした施策の立案、実施を通して、被害の軽減・解消を推進し、もって、民生の安定・住民福祉の向上と恒久平和の実現に期することを目的とする」組織で、横田基地公害訴訟原告団は、その目的実現のために起こす裁判を担う組織です。但し、なくす会の会員と横田基地公害訴訟原告は、別々の組織加入者です（両団体に加入している方もいます）。

そのため、会費や行動などは必ずしも一致するものではありませんが、目的が同じため、NEWS を「合同発行」としています。

なくす会と原告団の関係は、なくす会が中心になって上述の目的を達成するための一手段として裁判を目指し、原告団が結成され提訴したのは、なくす会が原告団の支援組織として活動することになります。

1回目の地裁法廷期日は 8月21日…裁判開始！

※下の写真は、東京地方裁判所立川支部の建物を北東側から撮影したもの…多摩モノレール高松駅から西に徒歩3～4分



3月27日に、裁判所・(私たち)原告側・被告＝国の3者による協議が行われ、以下の法廷の期日が決まりました。1回目の期日がここまでずれ込んだのは、国側が「都合が合わない」というのが主な理由です。

- ① 8月21日(月) 14時～
- ② 11月6日(月) 14時～
- ③ 2024年2月19日(月) 14時～

場所は、立川地裁4階404号法廷が基本ですが、1回目の8月21日のみ、1階大法廷(約100名収容)の可能性もあります。

詳細は後日連絡しますが、初回は原告が意見陳述を行うことや裁判所に原告の熱意を見てもらいたいため、多くの皆さんの参加をお願いします。

弁護団・原告団役員紹介

原告団が結成され、裁判がスタートしました。この訴訟を担当する弁護士や原告団の役員について、何回かに分けて紹介します。今回は弁護団と原告団から1名ずつ。似顔絵は、原告の有賀成子さんにお願いしました。

弁護団：中川瑞代さん

① 1981年弁護士登録、42年間の弁護士生活のうち30年を訴訟の弁護団を務める西東京共同法律事務所で、2012年から西東京ひの法律事務所で仕事をしています。



② この訴訟では、訴状で訴訟

の意義などにつき総論部分を担当していますが、加えて米軍の活動で地域の方々が受ける様々な被害につき、駐留する米軍と日本の関係を定めた日米地位協定上の問題や個別になされた日米合意が守られていないことの違法などを主張してゆきたいと考えています。

③ 裁判所は、これまで過去の被害につき賠償（一部ではあります）を命じてきましたが、飛行差止など被害を少なくするために米軍の活動を制約することは一切認めていません。

日々の平穏を脅かされることなく安心して生活できることには、お金には変えられない価値があり、守られなくてはなりません。日々の違法な侵害行為を止めずに放置して「賠償金の支払いだけで満足しろ」と言うに等しい判決をこれ以上重ねさせてはなりません。

横田基地の北側、瑞穂町に住まいを得たときからです。40余年前になるのでしょうか。当時、五日市郵便局に勤め始め、職場の労働組合＝全通信労働組合の青年部で「反戦平和」運動の柱として横田基地を拠点とする米韓合同演習＝チームスピリット演習に反対する運動にかかわった時からでした。青年部等が呼びかけて労組・市民団体など30余団体で実行委員会を作り、毎年2月から4月の長丁場、当時まだあった双葉ドライブインの屋上で飛来する演習機を輪番制で監視記録し沖縄：嘉手納基地、岩国基地などと連絡を取りつつ演習反対のキャンペーンを続けました。合わせて、学習会、集会デモもやったものです。が、公害原告団との接点はまだできていませんでした。退職後、地元の運動にも時間を割けるようになり、「不良原告」を反省して、原告団の闘いに名実ともに合流させてもらいました。

③ 訴訟にかける思い

2012年、自衛隊航空総隊の横田基地移駐を前後し日米の共同体制が強化され、2018年のCVオスプレイの配備を契機にさらなる横田基地の機能強化が進められ、横田基地公害訴訟の役割もより大きくなったと実感しています。昨年10月新たに立ち上げた横田基地公害原告団、11月に提訴しましたが、長い闘いになります。まだまだこれからです。共に闘う全国基地連（全国基地爆音訴訟原告団連絡会議＝8原告団・1同盟）には原告が5万人を超えています。横田基地公害訴訟原告団もこの5月から追加原告を募る説明会を始めます。横田基地周辺住民の原告団参加の比率は、他の原告団と比べまだまだ少ないので、さらに原告団を増やすべく働きかけを強めていきたいものです。

合わせて、CVオスプレイ横田配備の2018年10月1日を期して、2019年10月1日以降、毎月1日11:00～横田基地メインゲートの第2ゲートで「一の日行動」としてオスプレイ撤去など横田基地にかかわる諸問題をアピールするスタンディング&リレートークを欠かさず続け、周辺で基地反対の市民団体・平和団体・原告団など6団体（オスプレイ横田配備反対連絡会）で、月1回をめどに駅頭での署名・情宣行動にもかかわり続けていきます。

原告団：榎棠浄（ていとうきよし）さん（事務局長）

① 生年：1949年

第9次横田基地公害原告団の解団を受け、引き続き立ち上げた「横田基地公害訴訟原告団」結成総会で引き続き事務局長を担当することになりました。瑞穂町在住40年です。退職後7年が経過しました。



② 横田基地訴訟との関わり

横田基地訴訟との関係は、第9次訴訟原告団の一員として名を連ねていたのですが、職場を退職したのを契機に第9次訴訟の後半から原告団の役員としてお手伝いを始めました。横田基地とのかかわりは

静かな夜と平和な空を返せ！ 横田基地公害訴訟

原告を追加募集します

隣近所や知人に声をかけ、訴訟説明会にお誘いください

もっと大きな原告団にして横田基地と向き合おう

2012年の自衛隊航空総隊司令部等の横田基地移駐や、2018年のCV オスプレイの配備を契機に横田基地の機能強化が進められ、飛行回数が激増するとともに、地下水の汚染PFAS（ピーファス）も横田基地から垂れ流されていたことも問題視されるようになっていきます。

横田基地公害訴訟は昨年11月に提訴しましたが、訴訟は始まったばかりです。もっと多くの原告を集めることが可能です。

基地の存在によって被害を訴える方が多いことは、被害を立証するうえで、また、裁判所が「被害がある」と認定する判断材料とするうえで重要です。

原告の皆さん、横田・基地被害をなくす会の皆さん、親戚や知人・友人・近所の方に横田基地の被害を感じている方がいませんか。それらの方に声をかけください。

この裁判は、終わるまで7～8年が予想される闘いになります。まだ声をあげるのに間に合います。

追加提訴は、具体的には、5月から特定の地域に原告募集の呼びかけチラシを撒き始め、下の表のよ

うに訴訟説明会を開催し、7月には応じてくれた方をまとめて、提訴する予定で進めます。

私たち横田基地公害訴訟原告団は、全国各地の原告団と比べると、訴訟参加の比率がまだまだ少ないです。さらに原告を増やす働きかけを強めましょう。

追加提訴・訴訟説明会予定

月日	曜日	開始時刻	会場
5/13	土	13:15～ 15:00～	瑞穂町・武蔵野コミュニティーセンター
5/14	日	13:15～ 15:00～	瑞穂町・武蔵野コミュニティーセンター
5/20	土	17:15～ 19:00～	昭島市・昭代会館2階会議室
5/21	日	13:15～ 15:00～	昭島市・公民館2階会議室
5/27	土	13:15～ 15:00～	立川市・西砂会館
6/3	土	13:15～ 15:00～	日野市（場所未定）
6/4	日	13:15～ 15:00～	入間市・産業文化センター

5月～陳述書づくりを始めます

いよいよ、第1回期日が8月に決まりました。

そこで、原告の皆さんにお願いです。原告募集の際にチラシ等でお知らせしました通り、皆さんが裁判所に自分の被害を分かってもらうための書類（陳述書）を作ることです。

▶はじめに、入会の際に提出いただいた被害アンケートをもとに、私たちの事件を担当いただく弁護士さんが、皆さんの陳述書の原型を作ります。

▶次に、皆さんが弁護士事務所に出かけて、弁護士さんと対面で、その原型にさらに追加・修正を加え、内容確認後にプリントアウトした陳述書に押印し、完成となります。

陳述書づくりは、ひとりにつき約1時間の作業となります。

なお、原則として、弁護士さんの指定する日程のうち、皆さんのご都合のよい日・時刻に立川の西東京共同法律事務所に行ってもらうこと、原告となる全員に協力してもらうことをお願いします。

但し、幼児や病気などの諸事情で不可能な方は、各人の事情に応じての作成となります。

皆さんの被害を認めてもらうための大事な作業です。これができなかったために、被害が認められず、賠償金も出なかった例があります。

なお、具体的な陳述書作成のお知らせは、原告団、または弁護団から郵送します。

表題にあるように、陳述書づくりは5月から開始予定で、8月くらいまでをめどに行います。

皆さんのご協力をお願いいたします。

横田基地公害訴訟原告団と横田・基地被害をなくす会の合同総会は5月28日（日）

原告団は昨年10月23日に結成総会を開催後、初めての定期総会となります。

また、横田・基地被害をなくす会は、14回目の総会です。2団体は、決算報告や予算案、役員は異なりますが、活動報告や活動方針案がほぼ同じなため、共同開催とします。

なお、議案書については、原告団は事前配布～欠席者は委任状提出の形で行います。成人原告の過半数の賛成がないと、次年度の活動に進めませんので、ご注意ください。

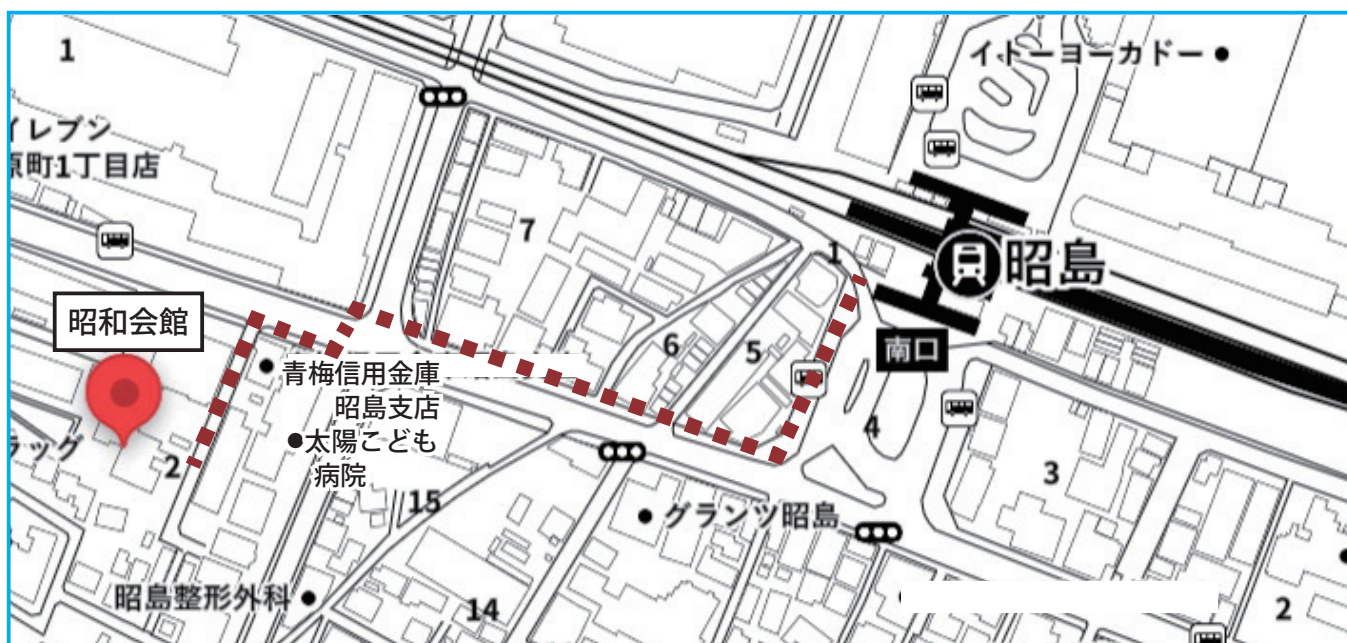
総会の日程と場所は、以下の通りです。

○日程：5月28日（日）午後4時～

○場所：昭島市立昭和会館1階（下図参照）第1集会室…JR青梅線昭島駅南口・徒歩3～4分

※会場の都合、総会成立要件の都合上、原告の皆さんは、出欠を明らかにしてください。後日、事前の議案書発送の際に出欠確認と委任状兼用のハガキを同封します。

5/28 横田基地公害訴訟原告団第2回総会 / 横田・基地被害をなくす会 第14回総会 会場（昭島市立昭和会館）



横田・基地被害をなくす会・会費の振り込み先

※年会費は、個人2000円、団体1口2000円

会費納入は、同封の振替用紙使用の場合以外、以下の口座への振り込みもできます。

①ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行への振込

記号10040 普通68752251

②他金融機関からゆうちょ銀行への振込

店名〇〇八 店番008

普通預金（口座番号）6875225

③中央労働金庫立川支店 店番282

普通預金（口座番号）1074068

※名義は、すべて

「横田・基地被害をなくす会」です。

3/8 政府（外務省・防衛省）交渉の内容は…

（横田基地と立川基地関連内容を抜粋）

—オスプレイと飛行訓練に反対する東日本連絡会の一員として参加—

※要請項目は明朝体、政府側回答はゴシック体文字にしてあります。

1. 日本政府は、少なくともクラッチ不具合の原因が解決されるまでは、米軍に対してオスプレイの運用を停止するよう求めること。また同じ趣旨で陸上自衛隊のオスプレイについても運用を停止すること。

オスプレイのクラッチを原因とする特有の現象につきましては、すべての種類のオスプレイの設計や技術に係る安全性について責任を有する米軍専門当局より、機体自体の安全性に問題がないことを確認しております。また本現象が発生した場合も、飛行の安全に影響を及ぼすわけではなく、安全に運用できる手順が確立されており、安全に着陸することが可能です。このため米側に対しオスプレイの運用停止を求める考えはありません。

1-10 オスプレイのクラッチ部品の交換の実態についてお答えください。

普天間基地配備 MV22、横田基地配備の CV22、木更津駐屯地配備の V22 で、すでに交換を終えた機体は何機ありますか。今後の部品交換のスケジュールをお教えください。

対象となる機体の所属する部隊や機数など詳細につきましては、米軍の運用体制に関することであり、お答えできないことをご理解ください。なお、陸上自衛隊のオスプレイにつきましては、令和2年の11月の初飛行後、運用開始して間もないことから、部品交換を行う必要はありません。

1-11 同上の配備機で、クラッチ交換を終えていない機体は、訓練を自粛しているのでしょうか。

すべてのオスプレイについて一定の使用時間を経過したものは、部品交換の対象となっております。対象となる機体の所属する部隊や機数などの詳細については、米軍の運用体制に関することであり、お答えできないことをご理解ください。そのうえで米側の発表によれば、部品交換の対象となっている機体につきましては、当該部品の交換次第、飛行ステータスに戻ると承知しております。

陸上自衛隊のオスプレイについては、令和2年11月の初飛行後、運用開始して間もないことから、部品交換をする必要はなく、訓練を自粛してはおりません。

1.1. 現在の横田基地における CV22 オスプレイにつ

いて以下の内容を確認します。

1-1-1 2022年6月に横浜ノースドックより陸揚げされたのち横田基地に飛来した3機の CV22 は正式配備なのでしょうか。

1-1-2 2022年6月に横浜ノースドックから船積みされて米本土に戻った3機の CV22 は、横田基地配備の任務を解かれたのでしょうか。

米側から得られた回答を一括回答させていただきます。米側からは2022年6月横浜ノースドックに着陸した3機の CV22 オスプレイは、即応性を維持するための定期的なローテーションのための飛来であり、横田基地に常駐するオスプレイの機数は変わらない旨の回答がありました。

1.2. 陸自 V22 オスプレイの立川駐屯地（立川飛行場）への飛来と、立川飛行場近隣での訓練について…

1-2-1 V22 の飛行について、2012年の MV22 についての日米合意同様の運用を守るという解釈でよろしいのでしょうか。

平成24年の日米合同委員会合意は、米軍機を対象としたものであると承知しております。そのうえで、陸自オスプレイにおいては、立川飛行場を使用する他の航空機と同様に、開始に伴う事前協議および立川飛行場運用規則などにのっとり飛行してまいります。

1-2-2 2023年2月1日に木更津駐屯地から立川飛行場飛来の際に、基地の外で、明らかに垂直離着陸モードになっていたのを、多くの方が目撃しています。このモード変換を行った理由を明らかにしてください。

陸自オスプレイについては、目的飛行場の場周経路までは固定翼モードで飛行し、場周経路上で転換し、回転翼モードで着陸することが一般的でございます。

1-2-3 上記2月1日の飛行時に、人口密集地域や学校・病院上空を避けて飛行したのでしょうか。このようなことに留意したルートをとっているようには見えませんでした。このような飛行ルートをとった理由を明らかにしてください。

オスプレイが有視界方式で飛行する場合、他の航空機と同様、目的地への飛行経路は、航空法の範囲のなかでパイロットの判断にゆだねられております。そのうえでパイロットは、地域の実情や気象条件をふまえ、病院、市街地、住宅地などを極力回避しながら、上空からの識別が容易な幹線道路、河川、鉄道、海岸線に沿って飛行するように努めております。今回もその

⇒以下6ページ下段に続く

経過報告と今後の予定 (2023年2月16日～)

☆☆☆☆☆☆ 経過報告 ☆☆☆☆☆☆☆

- * 2/16 東日本連絡会 ZOOM 会議
- * 2/17 東日本連絡会政府要求調整打合せ
- * 2/22 新横田原告団との情報連絡会
- * 2/25 騒音計取り扱い学習会
- * 2/26 オスプレイ署名行動 in 立川駅北口
- * 2/26 成田空港夜間飛行差止訴訟団結成式
- * 3/1 オスプレイ反対 Standing 横田基地第2G
- * 3/2 なくす会+原告団役員会議
- * 3/3 オスプレイリーフ No5-1 の配送
- * 3/2 なくす会+原告団 役員会議
- * 3/3 オスプレイリーフ No5-1 配送
- * 3/8 オスプレイ東日本連絡会政府交渉
- * 3/10 オスプレイ連絡会役員会議
- * 3/24 弁護士+原告団会議
- * 3/25 立証方法学習会 (静止画像, 動画など)
- * 3/27 立川地裁で第1回進行協議 404号法廷
- * 3/28 立川基地にV22木更津オスプレイ①機飛来
- * 4/1 オスプレイ反対 Standing 横田基地第2G
- * 4/5 立川基地にV22木更津オスプレイ①機飛来
- * 4/6 なくす会+原告団役員会議
- * 4/9 オスプレイ署名行動 in 昭島駅

☆☆☆☆☆☆ 今後の予定 ☆☆☆☆☆☆☆

- * 4/17 NEWS 印刷～発送
- * 4/18 オスプレイ東日本連絡会 ZOOM 会議
- * 4/24 基地案内…Aの会 (アイム女性部)
- * 4/25 弁護士会議 (西東京 LO)
- * 4/27 オスプレイ連絡会役員会議
- * 5/1 オスプレイ反対 Standing 横田基地第2G
- * 5/4 なくす会+原告団 役員会議
- * 5/12 原告団総会議案書印刷～送付作業
- * 5月? オスプレイ連絡会・政府交渉予定
- * 5月? 全国基地連 外務・防衛省交渉予定
- * 5月～8月 陳述書作成 (西東京共同 LO)
- * 5/28 なくす会&原告団総会
- * 6/1 オスプレイ反対 Standing 横田基地第2G
- * 6/15 全国基地連政府交渉: 国交省, 環境省
- * 7/1 オスプレイ反対 Standing 横田基地第2G
- * 7/6 なくす会+原告団 役員会議
- * 7/1 オスプレイ反対 Standing 横田基地第2G
- * 8/3 なくす会+原告団 役員会議
- * 8/21 第1回弁論 (東京地裁立川支部)
- * 11/6 第2回弁論 (東京地裁立川支部)
- * 2/19 第3回弁論 (東京地裁立川支部)

→以下5ページ下段から続く

ように飛行したと認識しております。

12-4 立川飛行場は滑走路長が900m, オーバーラン部分を入れても1200mしかありません。ところが、防衛省は木更津市で「オスプレイに必要な滑走路長は1500m」である旨の説明をしています。この事実を踏まえて、立川飛行場を訓練地として選択した理由について、安全性の確保の観点から説明してください。

陸自オスプレイを配備する場合には、1500メートルの滑走路が必要であると考えております。他方立川駐屯地は、オスプレイを配備するわけではなく、飛来に際しては現在の滑走路の長さで十分安全を確保できる、気象条件等のみ運用いたします。そのうえで、駐屯地は、各防災関係機関の施設を集約した広域防災基地の中核として、災害情報の収集、連絡や救援活動等を行う自衛隊の飛行場としての性格を有しています。そのため首都圏において大規模な災害が発生した際には、陸自オスプレイにより人員物資の緊急輸送等の任務飛行を行うと考えられることから、立川駐屯地において離着陸等に習熟していくことが必要と考えております。いづれにしましても、立川飛行場への飛来に際しましては、現在の滑走路の長さで充分安全を確保できるよう

運用いたします。

(追加質問)

まず2018年に配備された時にはですね、6月の末に5機がすでに来ていて、…それからずっと居座っていて、10月1日に正式配備ということになったと発表がありました。それから翌年にもう1機来た時にですね、横田に来てから2週間くらいたって正式に配備されたと発表があった。

今回については、今のところ発表がない。昨年6月に来てから…いまだに正式発表がない。「6機は変わりません」ではなくて、6月に来た3機は、正式配備なんですかと聞いているんです。それと、いなくなった3機については、任務が解かれたのでしょうか。

正式配備なのか、また任務を解かれたのかということにつきましては、まだ米側から情報が得られておりませんので、情報が得られ次第お知らせしたいと思います。

半年以上たっているんですけども、いまだに分からないんですか?聞きもしないんですか?

そこは情報が得られ次第お知らせしたいと思います。

……

横田基地情報

2022年2月～

※確認できたデータのみ。未確認部分あり。

主に「YOKOTAJOHOのブログ」を参考にした。

【オスプレイ飛行日】（○数字は稼働した機数、時刻は訓練が終わり着陸した時刻…21時過ぎのみ）

2/1 ②（～21:48）、2/3 ①、2/15 ①（～21:44）、
2/16 ①、2/17 ②（～21:40）、2/19 ①、2/22 ③、
2/23 ②、2/18 ①、3/1 ③（～21:49）、3/3 ②、3/10 ①、
3/12 ②沖縄から帰投、3/15 ①、3/17 ②、3/21 ①（～
23:35）、3/23 ②、3/28 ②（～21:46）、4/6 ④岩国
方面か？

※2/22 ②が三沢基地に行くも①戻れず～2/23 帰投…
故障の疑いアリ

※2/4～2/14 クラッチ故障解決のための部品交換期
間だと思われる。だが、その後も飛行回数は少ない。

【パラシュート訓練】

2/17C130 ①機が物資投下、3/13C130 ②機が物資投下

【外来機訓練日】（ ）内は機種

※代表的な機種…P8 = 対潜哨戒機、KC130・KC135 =
空中給油機、MC130 = 特殊戦機、UC12 = 軽輸送機、
UH60 や MH60 = 汎用ヘリコプター

※（ ）内は機種と訓練内容：T&G = タッチ&ゴー、
LP = ローパス、○数字は機数。

2/1 (P8 : T&G) (KC130J : T&G)、2/2 (横田の C130J
⑧ + 米本土 C130J ① : 編隊飛行)、2/3 (P8 : T&G)、
2/8 (MH60 : LP)、(NH60 : LP)、2/9 (MH60 ② :
LP)、2/14 (空自 U-4 : LP)、2/15 (MH60 : LP)、2/16 (P8 :
LP/T&G)、2/17 (KC130J : T&G)、2/22 (P8 : T&G)、
2/23 (UH60 : LP)、2/24 (P8 : T&G)、2/27 (UH60
② : LP)、2/28 (UC12 : T&G) (KC130J : T&G & 急旋
回)、3/1 (UH60 : LP)、3/1 (UH60L : LP)、3/10 (T4 :
LP)、3/13 (P8A : LP・T&G 19 回)、3/16 (P8A : LP・
T&G 19 回)、3/21 (UH60L : LP) (MH60R : LP)、

3/22 (MH60R : LP)、3/23 (KC130J : T&G)、3/28 (MH60R :
LP) (KC130J : T&G) (UC12W : LP・T&G)、3/29 (MH60L :
L&P)、4/4 (MH60R : LP)、4/5 (KC130J : T&G) (UH60L :
LP)

【戦闘機飛来】（○数字は機数）

2/4 (F16 ②…LP も)、2/24 (EA18G ②)、3/10 (F35B ④)、
3/11 (F35B ④)、3/12 (F35B ④…LP も)、3/24 (F35B
④)、3/25 (F35B ④)、3/26 (F35B ②)、3/28 (F35B ①)

【その他の情報】

※2/4 米海兵隊+空軍のプレスリリース：2/3 からオ
スプレイのインプット・クイル・アッセンブリー (IQA)
について耐用時間制限を発令＝一定数のオスプレイは
IQA (プロップ・ローター・ギアボックスの構成要素
であり、航空機のクラッチを収納している部分) が交
換されるまで飛行が制限される。

▶ここ数年、空中給油機の飛来が増加傾向だと言える。

【2022年度・年間飛行回数】

福生市誘導灯付近（滑走路の南約1km）

（年間飛行回数）12,931回

◇年間飛行回数の過去データ

2021年度：12,717回、2020年度：15,375回
2019年度：14,089回、2018年度：12,313回
2017年度：10,250回、2016年度：10,786回
2015年度：11,895回、2014年度：11,967回

【年間飛行回数のうち22時～翌朝7時までの飛行回数】

（夜間飛行回数）259回（増えています！）

◇夜間飛行回数の過去データ

2021年度：224回、2020年度：204回、
2019年度：187回、2018年度：172回
2017年度：224回、2016年度：185回
2015年度：169回、2014年度：202回

「うるさい!」と思ったら…

各自治体には、苦情としてお伝え
ください。件数が記録されます。

抗議
先
一
覧

横田基地：042-552-2511
航空自衛隊横田基地：042-553-6611
防衛省北関東防衛局：048-600-1800
防衛省横田防衛事務所：042-551-0319
外務省：03-3580-3311
東京都庁：03-5321-1111
瑞穂町役場：042-557-0501
羽村市役所：042-555-1111
福生市役所：042-551-1511

昭島市役所：042-544-5111
立川市役所：042-523-2111
武蔵村山市役所：042-565-1111
日野市役所：042-585-1111
八王子市役所：042-626-3111
あきる野市役所：042-558-1111
青梅市役所：0428-22-1111
入間市役所：04-2964-1111
飯能市役所：042-973-2111

今後の主な予定

- * 5/28 (日) 16時～
原告団となくす会合同の定期総会
(昭島市立昭和会館 1階)
- * 8/21 (月) 横田基地公害訴訟
第1回口頭弁論…東京地裁立川支部
(法廷は101号か404号…未定)

- * 5/1 オスプレイ反対 Standing
11時～12時…横田基地第2ゲート前(福生駅東口下車～基地に向かって徒歩約10分)
- * 6/1 オスプレイ反対 Standing
…5/1と同様
- * 7/1 オスプレイ反対 Standing
…5/1と同様。

NEWS内容 (目次 = CONTENTS)

第1回目の地裁期日は8月21日……………	1	3/28 オスプレイに関する政府交渉報告(抜粋)……………	5
弁護団・原告団役員紹介……………	2	経過報告と今後の予定……………	6
原告の追加募集開始……………	3	横田基地に関する情報……………	7
陳述書作成5月から開始……………	3	うるさいと思ったら……………	7
原告団となくす回の合同総会は5月28日……………	4	今後の主な予定……………	8
		目次、天欄……………	8

天欄

沖縄宮古島付近で陸上自衛隊幹部を含め

10名を載せたUH60JAヘリコプターが墜落した。離陸して数分後に通信が途絶え、救難信号も発しないうちに行方不明になったという。捜索には自衛隊機、艦艇、海保の巡視船総動員。燃料タンク?と見られる漂流物が見つかったが、搭乗していた隊員は4月11日現在発見されていない。

3月に沖縄への旅をした。レンタカーでめぐる途中、角を曲がれば基地があった。米軍基地にも自衛隊基地にもたくさん出くわした。「基地の中に沖縄がある」と言われるがその通りだった。沖縄には慰霊碑も多い。沖縄戦で死んだ兵士の墓もめぐった。かつて日本の植民地だった朝鮮出身の兵士の戦死者も多く、全国各地出身の兵隊が死んでいる。都道府県や町が建てた慰霊碑も見た。

4月9日、昭島駅北口で恒例のオスプレイ反対のスタンディング+署名活動。十数名で頑張ったが集まった署名は35筆。たしかに慣れっこになっていて、買い物客はビラさえなかなか受け取ってくれない。「まあ仕方ないか」とこちらもあきらめ気分。ビラを受け取ってくれる人がいると大喜び……。基地ある街の駅頭にはいつも基地撤去、戦争反対のビラまきや署名活動の景色があるのが大事、と思うことにしている。昭島駅前にも桜の木があって、もう葉桜になっていた。心も身体もなごむ春。35筆の署名はいつもより多かったと自画自賛。5月の「1の日ゲート前スタンディング」

参加者が陽気に誘われて増えるといいな。

新訴訟・追加提訴に向けた準備が始まっている。長い裁判、繰り返される提訴……年取った人から若い人へ、手渡されていく地元住民の裁判闘争である。50年近く前に開始された基地周辺住民の訴訟を引き継ぎ、若返りをはかりたい。新しい原告を迎えたい。初夏の新訴訟・追加提訴に向けて「原告にならない?」と身近な友人・知人に声をかけよう。(K)

3月8日、オスプレイと飛行訓練に反対する東日本連絡会の政府交渉に、その一員として参加した。政府側答弁は、相も変わらずぬらりくらりと質問や要請に対応した回答をせず、米軍情報については「答えられない」を繰り返す。こんな交渉でも、この基地状況を打破するには続けるしかないのが残念だ。下の写真は、政府側に要請書を渡す湯浅代表。その右後ろに榎棠事務局長。(F)

